

令和7年度

事業計画書

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

◆◆◆◆◆◆◆◆ 目 次 ◆◆◆◆◆◆◆◆

P 1	第1章 事業方針
P 2	第2章 法人経営部門
	1 部門の方針
	2 事業シート
P 8	第3章 福祉のまちづくり部門
	1 部門の方針
	2 事業シート（福祉のまちづくり課）
	3 事業シート（地域生活支援課）
P 23	第4章 在宅福祉サービス部門
	1 部門の方針
	2 事業シート
P 31	資料1 在宅福祉サービス事業における年度別事業実績と目標値
P 36	資料2 松阪市第4期地域福祉活動計画の基本理念と基本目標
P 37	資料3 松阪市社会福祉協議会 第V期経営計画体系図

第1章 事業方針

令和7年度は、第4期松阪市地域福祉活動計画(令和5年度～令和9年度)及び第Ⅴ期経営計画(令和5年度～令和9年度)の3年目を迎え、折り返し地点での評価を行う年となります。これまでの取り組みを振り返り、評価・見直しを行い、目標の達成に向けて引き続き努力していきます。

施設運営管理については、地域福祉および事業運営の拠点として地域の方々が活用できるよう貸館や自主事業に取り組み、引き続き指定管理施設や本会施設の運営に努めます。

地域福祉活動については、松阪市から新たに「要支援児童等見守り強化事業(まるっとサポート便)」や「まるごと相談室事業(西部地区)」を受託し、松阪市との協力をさらに進めていくとともに、自主事業として「猫一時預かり事業」も本年度より事業化し、地域の課題解決に取り組みます。

事業所の運営については、引き続き本会の経営の自立性を高めるため、収益の改善に取り組んでいきます。また、過疎地域における介護サービスが維持できるよう継続可能な事業運営に努めます。

これまで積み上げてきた取り組みを生かしながら、地域住民や関係機関・団体との協働を進め、地域の課題に目を向けて、「地域の絆と支援の輪でいきいきと自分らしく暮らせるまち松阪」をテーマに掲げ、「地域共生社会の実現」に向けて共に手を携え、地域の支援体制をさらに強化していきます。

< 松阪市社会福祉協議会の使命 >

地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民及び福祉組織・関係者の協働により地域生活課題の解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進すること

第2章 法人経営部門

1 部門の方針

法人の経営を担う部門として、法令を遵守し、他の部門・支所と連携して事業運営に必要な人員・人材の確保と財務状況の改善に努めます。

指定管理施設や本会所有の施設は、地域福祉や事業所の運営にとって重要な拠点であり、施設・設備の管理だけでなく、他の部門と協力しての運営に努め、地域の方が気軽に立ち寄れ、相談できる施設となるよう自主事業や地域福祉の推進、相談機能の充実を図ります。

財務の面では、令和6年度に事業マネジメントを通じて在宅福祉サービス部門における事業内容の見直しや事業所の再編を行い、一定の改善が見られました。しかし、法人全体の収支は、依然として厳しく令和7年度予算も積立金を取り崩しも行いましたが当期資金収支差額は赤字の見通しとなっています。今後も法人の経営持続性を高めるため、事業所収益の改善など自助努力を継続するとともに、地域福祉などの公益的・非営利な部門に対する行政の支援を求める協議を継続していきます。

また、こうした状況から脱却するため、経営基盤の強化を目的として、新たに「松阪市社会福祉協議会のあり方検討委員会」を立ち上げ、組織体制、施設・事業マネジメント、人材育成・確保等について総合的に検証・見直しを行います。

2 事業シート

(1)法人の運営

事業名(担当部署)	法人運営事業（本所、松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高支所）		
地域福祉活動計画との関連	I	II	III
経営計画との関連	4		
	5		
予算額 (千円)			671,419

【財源内訳(千円)】

会費	9,196	その他の収入	7,866
寄付金	909	基金資産取崩	306,394
補助金(松阪市)	114,834	積立資産取崩	96,326
受託金(県社協)	142	繰入金(退職金)	36,932
事業収入	143	繰入金(自主財源)	77,762
負担金(協会事務)	0	その他の活動による収入	15,333
受取利息配当金	5,582		

【方針】

第Ⅴ期経営計画の目標値達成に向けて、継続して施設・事業マネジメントを実施し持続可能な法人の運営を行います

基礎(新規採用)、職階、業務に関する専門的な研修を充実させ、専門性を持ちつつ包括的な視点をもった人材を育成していきます

【重点実施項目】

○「松阪市社会福祉協議会のあり方検討委員会」を立ち上げ、法人の経営基盤の強化に向けて必要な議論を深めます

○第Ⅴ期経営計画の評価、検証

○安定的な事業運営を図るための職員採用計画の作成、専門職、福祉職の人材確保、育成の為の方針、規程の整備

○災害対応として、BCP に沿った必要物品の準備や訓練等の危機管理体制を整備します

(2)福祉関係施設の運営管理

①指定管理施設の適正な運営及び利用の促進

事業名(担当部署)	ハートフルみくも保健福祉センター事業（三雲支所）		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-2	予算額 (千円)	16,439
経営計画との関連	4-(1)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	16,403	利用料	36
----------	--------	-----	----

【方針】

利用者が安全に利用できることを第一とし施設を清潔に保ち、かつ機能を維持できるようにし、施設の特性を活かした事業に取り組みます

三雲地域のボランティアの支援(周知・啓発・活動)や住民の支え合い活動の支援を行い、施設が地域の福祉活動の拠り所となるよう地域の各種団体、ボランティアや NPO 等、他企業や法人等と協働した交流事業を行います

住民自治協議会等地域福祉活動団体との協働、地域の社会福祉法人や医療法人、福祉サービス事業所との連携により、地域の福祉課題解決に取り組みます

【重点実施項目】

○指定管理事業

ア 保守点検、施設整備維持管理、貸館

イ 社会福祉の増進、ボランティアの育成及び活用の推進

ウ 介護予防、生活支援事業、施設設備を活用した交流事業

エ 防災・避難訓練、AED使用訓練

○自主事業

ア 地域福祉活動団体等の交流事業

イ みんなの居場所づくり事業

ウ ベビー用品リユース事業

エ 障がい者、要介護者等の在宅福祉サービス事業、地域生活支援事業

○災害対応として、BCP に沿った必要物品の準備や訓練等の危機管理体制を整備します

事業名(担当部署)	ハートフルみくもスポーツ文化センター事業（三雲支所）		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-2	予算額 (千円)	28,633
経営計画との関連	4-(1)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	24,090	利用料	4,523
雑収入	20		

【方針】

利用者が安全に利用できることを第一とし施設を清潔に保ち、かつ機能を維持できるようにし、施設の特性を活かした事業に取り組みます

市民の健康保持と保健意識の向上及び福祉の増進並びに体育スポーツの振興と併せて、スポーツと連動したまちづくり、福祉交流によるまちづくりに取り組みます

【重点実施項目】

○指定管理事業

- ア 保守点検、施設整備維持管理、貸館
- イ テニスコート・パターゴルフ場・多目的広場等屋外施設の管理運営
- ウ スポーツ及び文化活動による地域交流事業
- エ 避難訓練、AED使用訓練

○自主事業(福祉センター合同)

- ア イベント広場・ちびっこ芝生広場・駐車場等屋外施設を活用したイベント

○災害対応として、BCP に沿った必要物品の準備や訓練等の危機管理体制を整備します

事業名(担当部署)	飯南ふれあいセンター事業（飯南支所）		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ	予算額 (千円)	8,594
経営計画との関連	4-(1)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	8,520	利用料	12
雑収入	62		

【方針】

地域に開かれた福祉拠点として、ふれあいセンター及び多世代交流センターが展開している自主事業、地域福祉に係る事業、関係機関のネットワークなどを活用し、地域住民が年代を問わずに集い、交流できる場を提供し、この施設が地域の拠り所となるよう事業展開します

【重点実施項目】

○指定管理事業

- ア 保守点検、施設整備維持管理、貸館
- イ ボランティアの育成及び活用の推進
- エ 介護予防、高齢者及び障害者の生きがいと社会参加の促進
- ウ 防災・避難訓練

○自主事業

- ア 地域交流会事業(地域の福祉拠点として地域福祉の推進)
- イ 子ども学習支援事業
- エ 居場所づくり事業(関係機関と連携し、充実した「いー南カフェ(居場所)」の展開)

○災害対応として、BCP に沿った必要物品の準備や訓練等の危機管理体制を整備します

事業名(担当部署)	飯高高齢者生活福祉センター事業（飯高支所）		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ	予算額 (千円)	14,205
経営計画との関連	4-(1)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	11,211	利用料	690
繰入金(自主財源)	2,267	雑収入	37

【方針】

地域福祉推進の拠点となり、地域住民の方に活用される施設として貸館や世代間交流の場を提供していきます

独居に不安のある高齢者等に対して、生活のスペースを提供しサポートしていきます

【重点実施項目】

○指定管理事業

- ア 保守点検、施設整備維持管理、貸館
- イ 高齢者介護機能の推進
- ウ 居住事業
- エ 防災・避難訓練

○自主事業

- ア 世代間交流事業
- イ 学習支援事業(子どもの居場所)
- ウ 居場所づくり事業

○災害対応として、BCP に沿った必要物品の準備や訓練等の危機管理体制を整備します

②社協施設の適正な運営及び利用の促進

事業名(担当部署)	松阪支所		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-2-(2)	予算額 (千円)	—
経営計画との関連	4-(1)		

【方針】

支所運営の継続性の確保に向けて高齢者・障がい者福祉サービスの効率的な事業運営に取り組み、地域福祉係(コミュニティソーシャルワーカーやコミュニティワーカー)と福祉まると相談室の連携強化により相談窓口としての機能充実を図ります

地域住民が地域福祉に関わる機会の提供や、各種会議室の貸館及び様々なイベントの企画にて、地域住民主体による協働の場づくり、ネットワークづくりなど、多様な地域資源、団体との協働につなげます

【重点実施項目】

○支所 PR 力の強化や各スペースの効率的な活用にて、要支援児童等見守り強化事業「まるっとサポート便」関連など新たな事業への取り組みや、子育て中の世代などの新たな参加者層の獲得

○今後開設を予定している福祉まると相談室との協働により、地域ニーズに基づいた地域活

動の後方支援や、支所内の情報共有による相談窓口機能の充実
 ○災害対応として、BCP に沿った必要物品の準備や訓練等の危機管理体制を整備します

事業名(担当部署)	社会福祉センター管理補助事業（嬉野支所）		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-(1)	予算額 (千円)	11,972
経営計画との関連	4-(1)		

【財源内訳(千円)】

補助金(松阪市)	6,875	利用料	473
繰入金(自主財源)	4,624		

【方針】

幅広い世代の地域交流を促進する福祉拠点施設として管理運営に努めます
 災害時の指定避難所となっており避難所運営マニュアル・災害ボランティアセンター運営マニュアルに沿った訓練と見直しを行い、施設管理者及び本会職員として迅速な対応ができるよう備えます
 誰もが利用しやすい施設となるよう、修繕を行います
 施設の老朽化に伴う大規模修繕は、施設・事業マネジメントとともに協議を進めます

【重点実施項目】

○幅広い世代に利用される仕組みづくり

- ア ★のびのび BABY・KIDS ひろば★ ※1
- イ みんなでイキイキ体操！ ※2
- ウ うれたまごカフェ ※3
- エ えがおをつなぐ つなげる こどもふくりユース※4
- (※1)“孤育で”にしない取り組みとして未就園児とその保護者を対象に開催
- (※2)世代間交流・参加支援を目的に、宅老所協力の誰でも参加できる体操
- (※3)憩いの場・交流の場・気軽に寄れる場としてセルフ式カフェの開催
- (※4)買い替えサイクルの速い子ども服の譲渡会

○誰もが利用しやすい施設づくり

- ア トイレの洋式化
- イ トイレ個室へのベビーチェア・ベビーベッドの設置

○災害対応として、BCP に沿った必要物品の準備や訓練等の危機管理体制を整備します

③賃貸施設の運営及び利用の促進

事業名(担当部署)	多世代交流センターいいなん事業（飯南支所）		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ	予算額 (千円)	6,091
経営計画との関連	4-(1)		

【財源内訳(千円)】

繰入金(自主財源)	5,936	利用料	96
雑収入	59		

【方針】

飯南地域の福祉拠点とし、高齢者の生活を支える通所介護事業を柱として施設内のスペースを有効活用し、子どもから高齢者まで気軽に集える自主事業を実施します

地域住民が主体となって支えあい解決できる仕組み、誰もが気軽に集える場づくりを展開します

【重点実施項目】

- 設備の保守点検、施設整備維持管理をおこないます
- 貸館スペースの案内、自主事業の案内チラシを各戸配布や回覧し、周知する
- 個室である特性を活かし、多世代が気軽に利用できるレンタルスペースの提供
- 食堂や2階スペースは、研修会の開催や自主事業に活用

(3)社会福祉大会事業

事業名(担当部署)	社会福祉大会事業（総務課）		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-1-(1)	予算額 (千円)	1,586
経営計画との関連	1-(1)		

【財源内訳(千円)】

補助金(松阪市)	793	繰入金(自主財源)	793
----------	-----	-----------	-----

【方針】

地域福祉活動の推進における福祉文化の醸成を図るため、松阪市の社会福祉向上に貢献された方々を顕彰する式典と地域の福祉活動、ボランティア活動等の啓発及び共同募金運動の啓発として福祉フェスティバルを開催します

地域の方々が楽しみながら福祉活動に触れる機会や参加できる機会を松阪市・社会福祉協議会、松阪市共同募金委員会の三者で企画・運営します

【重点実施項目】

- 第21回松阪市社会福祉大会・福祉フェルティバルの開催
- 社会福祉功労者(団体)の顕彰及び顕彰対象の見直し
- 共同募金運動・ボランティア団体・福祉活動の啓発

第3章 福祉のまちづくり部門

1 部門の方針

第4期松阪市地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本目標「暮らしを支える体制づくり」「つながりと支え合いの地域づくり」「誰もが大切にされる環境づくり」について、中間報告の内容に基づき方向性を確認しながら、福祉のまちづくり課、地域生活支援課で協議・推進します。

福祉のまちづくり課では、松阪市の重層的支援体制整備について、松阪市と継続的に協議し、本会まちづくり部門の事業方向性、職員体制を確認していきます。

また、南海トラフ巨大地震の発生確率が引き上げられたこともあり、災害時の当会の体制づくりを総務課、サービス課、地域生活支援課と共に早急に進めていきます。

令和7年度受託の新規事業「要支援児童等見守り強化事業」は初年度となるため、事業の進め方や相談支援の体制など、松阪市と密に連携を図りながら推進していきます。

地域生活支援課では、成年後見制度と日常生活自立支援事業との連携により、相談支援・権利擁護支援の専門機関として個別支援の役割を果たしながら、総合的な権利擁護支援を実施していきます。

また、ひきこもりに関する理解の促進及び周知啓発のため様々な方法で情報発信を行い、相談内容に応じて生活相談支援センター及びアウトリーチ継続支援事業等の適切な支援機関との連携、協働にて支援を行っていきます。

さらに、生活困窮事業におきましても、相談者の自立と尊厳の確保、生活困窮者支援を通じた地域づくりを目的とし「多機関協働事業」や「包括的相談支援事業」に加え、「ひきこもり地域支援センター」「福祉まるごと相談室」「コミュニティソーシャルワーカー」等とも連携・協力してアウトリーチ、複雑化・複合化した課題に対する支援に取り込みます。

2 事業シート（福祉のまちづくり課）

(1)地域福祉活動計画事業の推進

事業名(担当部署)	地域福祉活動計画事業 (福祉のまちづくり課 地域福祉係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ	予算額	14,977
経営計画との関連	1-(1)(2)	(千円)	

【財源内訳(千円)】

補助金(松阪市)	11,690	繰入金(自主財源)	3,287
----------	--------	-----------	-------

【方針】

地域診断を行い、地域課題・福祉ニーズを把握し、地域住民に寄り添いながら、地域の実情に応じた地域福祉のしくみづくり・支援を行います

また、第4期地域福祉(活動)計画について、地域や関係機関と共に「人づくり」「場づくり」「ネットワークづくり」の視点で支援し、重層的支援体制整備事業と連動した地域福祉活動を推進します

【重点実施項目】

○地域診断(地域アセスメント)から住民を主体とした地域のしくみづくりの支援を行う

○第4期地域福祉(活動)計画を推進する

ア 第4期松阪市地域福祉計画・地域福祉活動計画の中間報告を基に、計画内容の修正や方向

性を確認する

○重層的支援体制整備事業について、参加支援・アウトリーチ・地域づくり事業や、社会福祉法人を中心とした地域における公益的な取組等について、松阪市の地域において、望ましい形を検討しながら進めていく

(2)赤い羽根共同募金配分事業

事業名(担当部署)	福祉のまちづくり事業 (本所、松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高支所)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ	予算額 (千円)	4,909
経営計画との関連	1-(1)		

【配分内訳(千円)】

	本所	松阪	嬉野	三雲	飯南	飯高	合計
配分金(一般)	838	295	284	110	370	138	2,035
配分金(歳末)	2,517	50	0	217	0	0	2,784
社協会費	0	90	0	0	0	0	90
参加費	0	0	0	0	0	0	0
合計	3,355	435	284	327	370	138	4,909

【方針】

共同募金の配分金を活用し、第4期松阪市地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本目標である「つながりと支え合いの地域づくり」の推進を目的とした事業を行います

【重点実施項目】

○情報の発信・共同募金 PR

ア 配分金事業

ア) 共同募金啓発用資材の作成・活用

イ) HP や社協だより、LINE などを活用した、地域が行う福祉活動の情報発信

ウ) 赤い羽根共同募金配分事業実績報告

○みんなで支えるプロジェクト

ア 生理用品の配布を通じた「支えあいのしくみづくり」支援

ア) 松阪市内の小中学校に生理用品を提供、生活課題の啓発

○あったかごはんプロジェクト

ア 歳末期の生活困窮者支援

ア) 炊き出しなどの食糧及び生活用品の提供、相談窓口の開設

○みんなの居場所づくり

ア 各支所を拠点とした居場所づくり

ア) カフェやカラオケの開催

イ) 参加者を通じた多世代交流

ウ) 生きがいづくりや健康の増進促進

エ) 学習会やワークショップの開催

事業名(担当部署)	地域助成事業 (本所、松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高支所)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ	予算額 (千円)	20,858
経営計画との関連	1-(1)		

【財源内訳(千円)】

	本所	松阪	嬉野	三雲	飯南	飯高	合計
配分金(一般)	10,782	5,189	1,264	807	285	156	18,483
配分金(歳末)	2,375	0	0	0	0	0	2,375
合計	13,157	5,189	1,264	807	285	156	20,858

【方針】

三重県共同募金会配分要綱及び地域福祉活動推進事業配分実施要領に基づき、地域福祉の推進を目的として行う団体の事業に対して助成します。また助成金ごとに募集要項を定めます

【重点実施項目】

○小地域単位の福祉活動を支援する

- ア 地域福祉活動推進助成、地域づくり(地域の絆)助成
- ア) 地域計画(地域の福祉活動)の推進

○各団体の活動を支援する

- ア 市民活動助成、福祉活動助成、子どもの居場所づくり助成
- ア) ボランティア団体、市民活動団体、地域福祉活動実績がある団体の活動を応援
- イ) 福祉団体が行う地域福祉推進のための活動を応援
- ウ) 食事の提供、交流の場や学習の場の提供を通じて子どもが安心して生活することを目的とした活動を支援

○小中学校の地域福祉教育を推進する

- ア 地域福祉教育推進助成
- ア) 学校が地域と共に取り組む福祉教育の推進

○自治会単位や小地域単位を対象とした団体の活動支援

- ア 子ども行事助成、ふれあいいきいきサロン(宅老所)活動支援助成、障がい者施設行事助成、子育て支援行事助成
- ア) 各支所を拠点とした、自治会・子ども会、サロン(宅老所)、障がい者施設、放課後児童クラブ、子育てサークル等の交流事業を応援

(3)地域福祉受託運営事業

事業名(担当部署)	高齢者ボランティアポイント事業 (福祉のまちづくり課 地域福祉係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-1-(2)	予算額 (千円)	3,617
経営計画との関連	1-(1)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	2,843	繰入金(自主財源)	774
----------	-------	-----------	-----

【方針】

介護予防事業として、高齢者ボランティアポイント制度を実施することにより、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防の推進を図り、いきいきとした地域社会づくりを実施します

【重点実施項目】

○オリエンテーション

ア 事業説明動画の作成・動画視聴による事業説明

○ささえさん活動支援

ア 活動先紹介マッチング(情報共有の公平性につながる仕組みの検討)

イ 研修交流会

ウ ポイント還元手続き(手続きの簡素化を目指したオンライン申請の活用)

○事業内容について松阪市と協議

ア 地域福祉を目的とする事業内容と事業展開

イ 地域の新規参加者増の取組み

事業名(担当部署)	【新規事業】要支援児童等見守り強化事業 (福祉のまちづくり課 地域福祉係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(2)	予算額 (千円)	8,379
経営計画との関連	2-(1)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	4,292	繰入金(自主財源)	4,087
----------	-------	-----------	-------

【名称】 要支援児童等見守り強化事業「まるっとサポート便」**【事業目的】**

松阪市において、児童虐待等のリスクの高まりを踏まえ、子育て世代が孤立しないよう支援することが必要であるため、各種専門機関等も含めたネットワークを駆使し、既存の制度等によって支援することができていない、またはより一層の支援が必要と考えられるこども等を見守り、必要な支援につなげていくことを目的とする

【方針】

対象世帯に定期的に食料品を渡す新規事業の初年度として、事業目的がスムーズに推進できるよう整えていく。

【重点実施項目】

○食品に関すること

ア 食品の収集・保管

イ 食品の仕分け・梱包・「福祉まるごと相談室」への配送

○支援に関すること

ア 対象世帯の選定

イ 食品配布・見守り・支援・見守りのフィードバック

ウ 宅食機関終了後のフォローアップ

(4) ボランティアセンター事業

事業名(担当部署)	ボランティアセンター事業 (福祉のまちづくり課 地域福祉係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-1-(1)(2)	予算額 (千円)	6,196
経営計画との関連	1-(1)		

【財源内訳(千円)】

補助金(松阪市)	3,098	繰入金(自主財源)	3,098
----------	-------	-----------	-------

【方針】

ボランティア活動を推進するための事業(ボランティア相談・ボランティアコーディネート・団体との連絡調整・ボランティア連絡協議会との協働・情報の発信・新たなボランティアの発掘・団体助成事業・災害時の体制づくり)を実施します

【重点実施項目】

○ボランティア相談・活動支援体制の充実

- ア 松阪市ボランティア連絡協議会との連携・協働
- イ 広報・ホームページを使った情報発信
- ウ 機材等の貸し出しによる活動支援
- エ 活動中の事故に備えた補償支援
- オ ボランティア団体助成金事業
- カ 新たなボランティアの発掘

○子ども・学生へボランティア活動に関わる機会の提供

- ア 夏季・冬季休みのボランティアスクール
- イ 福祉体験教室
- ウ 職場体験わくわくスクール・人権学習の体験受入れなど

○災害時の体制づくり

- ア 社協 BCP と災害ボラセン運営設置・運営マニュアルとの連動性を確認
- イ 災害ボラセン運営設置・運営マニュアルの見直し
- ウ 災害ボランティアセンターサポーター養成講座(第 14 期生)
- エ 災害ボランティアセンターサポーターフォローアップ研修・実施訓練
- オ 官民協働による多種団体での災害時に備えた平時からの繋がりづくりの集い(ゆるやかあにつながるサロン)
- カ 地域防災訓練・HUG 体験による防災意識向上支援
- キ 青年会議所などとの協定、災害備品の充実

事業名(担当部署)	ふれあい体育祭事業 (福祉のまちづくり課 地域福祉係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ	予算額 (千円)	1,332
経営計画との関連	1-(1)		

【財源内訳(千円)】

補助金(松阪市)	666	繰入金(自主財源)	566
寄付金	100		

【方針】

障がいのある方とその家族、障がい者団体、関係機関、及びボランティアが相互の交流を図り、理解と親睦を深めていただくことを目的とします

【重点実施項目】

- 運動会要素のレクリエーション・餅つきなどのふれあいを通じて、障がいを持つ方の体力増進を図ると共にお互いが交流を深める機会とする
- さまざまなボランティアと交流することで互いの理解を深め、地域内での居場所づくりのきっかけにする
- 看護専門学校の学生と一緒に障がいの有無に関わらず楽しめるレクリエーションを実施する

(5)重層的支援体制整備事業

事業名(担当部署)	重層的支援体制整備事業 (アウトリーチ・参加支援・地域づくり) (本所、松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高支所)		
域福祉活動計画との関連	I II	予算額	76,074
経営計画との関連	1-(1)(2)	(千円)	

【財源内訳(千円)】

補助金(松阪市)	66,938	繰入金(自主財源)	9,136
----------	--------	-----------	-------

【方針】

第4期地域福祉(活動)計画について、地域や関係機関と共に「人づくり」「場づくり」「ネットワークづくり」について、住民自治協議会・地区福祉会とともに推進します

また、地域住民の複雑化・複合化した課題に対し、地域支援計画に基づき、身近な地域における共助の取組みを活性化させ、地域福祉を推進します

重層的支援体制整備事業 アウトリーチ・参加支援・地域づくり、それぞれの事業に取り組みます

【重点実施項目】

- 第4期地域福祉(活動)計画を推進する
- 地域住民の課題に対し、地域支援計画に基づき、身近な地域における共助の取組みを活性化させ、地域福祉を推進する
- 重層的支援体制整備事業について、参加支援・アウトリーチ・地域づくり事業について、松阪市の地域において、望ましい形を検討しながら進めていく

ア アウトリーチ事業

- ア) 当事者に寄り添い適切な人(支援)や場所に繋ぐ
- イ) 会議や関係機関とのネットワークの中から潜在的な相談者を見つける
- ウ) アウトリーチプランの作成、相談支援包括化推進会議で支援の妥当性や方針について協議
- エ) 通いの場等に訪問し、個人及び地域の課題も把握し、地域づくり組織などと共同して課題の解決の仕組みづくり、制度の狭間で生まれる新たな生活課題に対して地域に受け

皿を整える

イ 参加支援事業

ア) 当事者ニーズを踏まえた丁寧なマッチングと社会参加に向けた支援のためのメニュー作成

イ) 本人に対する定着支援と企業などの受け入れ先への支援

ウ 地域づくり事業

ア) 小地域福祉活動団体と連携をした、地域づくりの実施

イ) 地域住民のニーズ・生活課題の把握

ウ) 地域住民の活動支援・情報発信等

エ) 地域コミュニティを形成する「居場所づくり」

オ) 行政や地域住民、NPO等の地域づくりの担い手がつながるプラットフォームの展

事業名(担当部署)	福祉まると相談室運営業務 (嬉野・三雲・飯南・飯高支所)		
地域福祉活動計画との関連	I-1-(1)	予算額 (千円)	34,499
経営計画との関連	2-(1)		

【財源内訳(千円)】

	嬉野	三雲	西部	飯南	飯高	計
補助金(松阪市)	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	29,500
繰入金(自主財源)	1,419	870	1,204	706	800	4,999

【方針】

松阪市が開設する福祉まると相談窓口の包括的相談支援事業を行います

相談窓口の活動を通して支援を必要とする住民(世帯)が抱える多様な地域生活課題について、支援関係機関や多機関協働事業者、地域と連携しながら解決を図ります

令和7年度は新たに松阪西部の福祉まると相談窓口の福祉職を受託します

【重点実施項目】

《嬉野》

○健康、福祉の総合相談

ア 民生児童委員や自治会長等地域関係者と連携した支援

イ 地域に出向き出前講座や出張相談を実施しつつ周知を行い、個別相談につなげる

ウ 支援が届いていない人に支援を届ける視点

○健康づくり、介護予防の事業実施と啓発

ア まると相談医療職、嬉野保健センター保健師、第二包括が行う健康講座と連携し、個別課題の拾い上げと支援

○見守り、支援のネットワークづくり

ア 信頼・安心できる地域の相談拠点の確立と、関係機関、地域関係者と連携したまるとサポートチームを軸とする体制づくり

イ 制度以外にも既存の地域資源の活用、地域資源の掘り起こしや創設を進めていく

ウ 支え合い活動の促進(地域への働きかけ、地域と一緒に考える)

《三雲》

○複合化・複雑化した多様な個別課題や地域課題の相談

○地域で広げる健康づくり(高齢者の介護予防)と連携した個別課題の支援

○地域で支え合うネットワークづくりと地域を結ぶ参加支援

《飯南・飯高》

○健康、福祉の総合相談

ア 複雑化・複合化した課題を多機関協働事業へつなぎ、支援方針を明確にする

○健康づくり、介護予防の事業実施と啓発

ア 医療職等が行う介護予防教室や集いの場の健康教育や相談と連携した個別課題の支援
(いー南カフェ、ふれあいサロン、公民館事業、子育て支援センター、まるとサロン)

○見守り、支援のネットワークづくり

ア 民生委員児童委員や住民自治協議会等と協力した地域における支え合い活動の推進
(民生委員児童委員協議会交流会(包括主催)、見守り体制会議、地域の医師との意見交換会等)

イ 地域の社会資源等を活用し、属性や世代を問わず気軽に交流できる場を設けた地域のつながり作りの支援

(いー南カフェ、まるとサロン)

(6)猫一時預かり事業

事業名(担当部署)	猫一時預かり事業 (福祉のまちづくり課 地域福祉係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-(2) Ⅲ-(1)	予算額 (千円)	133
経営計画との関連	1-(4)		

【財源内訳(千円)】

繰入金(自主財源)	133
-----------	-----

【方針】

飼い主が入院加療等により、一時的にペット(猫)の世話ができなくなった際、預かりボランティアの協力で本人が安心して治療に専念し、猫と共に住み慣れた地域で生活を再開できることを目的とする

＊利用期間は、1回の利用につき3ヶ月間までとする

【重点実施項目】

○社協に登録されたボランティアによるペット(猫)の一時預かりに関わる一連の業務

ア 相談対応、マッチング、事務手続き等を行い、預かり受入れを行う

イ 面談、事務手続き、調整、周知活動等を行い、ボランティア登録や預け入れを行う

ウ 情報共有会議、講演会や研修会の企画を行い、関係機関との連携を行う

(7)地域福祉活動ステップアップ支援事業

事業名(担当部署)	社会福祉法人を中心とした地域における公益的な取組の促進事業 (福祉のまちづくり課)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-(1)	予算額 (千円)	112
経営計画との関連	1-(3)		

【財源内訳(千円)】

助成金(県社協)	112
----------	-----

【方針】

松阪市内で「地域における公益的な取組」の促進を図るべく、地域課題および地域住民の生活課題解決の一助となることを目的に、松阪市内の社会福祉法人が手と手をつないで連携し課題解決のしくみを作るネットワーク体の構築を検討します

社会福祉法人の「地域における公益的な取組」が促進されることを目指します

【重点実施項目】

○研修会・つどいの開催

ア 松阪市内の社会福祉法人が集う機会を設けることで、法人間の連携意識醸成や、地域における公益的な取組を実施するための意見交換・情報共有を行う

○ネットワーク体構築のための協議体の検討

ア 松阪市内の社会福祉法人が連携し課題解決のしくみを作るネットワーク構築のための協議体の設置、あるいは、松阪市に合った社会福祉法人の連携や地域における公益的な取組促進の在り方について継続的に検討する

3 事業シート（地域生活支援課）

(1)総合相談事業

事業名(担当部署)	総合相談支援事業 (本所、松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高支所)		
地域福祉活動計画との関連	I-1-(1)	予算額 (千円)	3,032
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

補助金(松阪市)	1,516	繰入金(自主財源)	1,516
----------	-------	-----------	-------

【方針】

本会の総合相談として職員1人1人が総合相談の窓口であるという意識を持ち、身近な支援者として意識を持って取り組んでいきます

日常生活上のさまざまな困りごとについて、心配ごと相談を実施します

法律に関する生活上の困りごとについて、弁護士による相談を行います

生活困窮支援などに関わる生活の立て直しを専門的な支援へつなげるため司法書士による相談を行います

本会を拠点とした「身近な地域の相談窓口」として、包括的に相談を受け止め適切な専門機関・支援へとつなぐための支援を行います

【重点実施項目】

○相談所の開設

ア 相談員による心配ごと相談(松阪支所)

イ 弁護士による法律相談 月2回(松阪市福祉会館)

ウ 司法書士による相談 年6回(松阪市福祉会館)

○社協職員による総合相談の整理(各支所・各事業専門職員)

○司法書士相談の周知強化

(2)資金の貸付事業

事業名(担当部署)	生活福祉資金貸付事業 (地域生活支援課 権利擁護係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(2)	予算額 (千円)	8,916
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

受託金(県社協)	7,572	繰入金(自主財源)	1,344
----------	-------	-----------	-------

【方針】

低所得者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談援助を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進ならびに在宅福祉及び社会参加の促進を図り安定した生活を送れるよう支援します

特例貸付債権管理専門員を配置し、コロナ特例貸付の償還にかかる生活困窮者への相談支援を行います

【重点実施項目】

- 自立支援機関との協働による支援強化
- 就学支援資金の周知
- コロナ特例貸付者への債権・償還事務・相談支援の強化

事業名(担当部署)	福祉つなぎ資金貸付事業 (地域生活支援課 権利擁護係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(2)	予算額 (千円)	754
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

貸付事業	200	前年度繰越金	554
------	-----	--------	-----

【方針】

生活保護受給世帯が緊急やむを得ない事由により日常生活に支障をきたす状況となった場合に、福祉事務所の意見により貸付を行います

地域の福祉課題を把握し運用を見直していきます

【重点実施項目】

- 松阪市福祉事務所との連携強化
- 困窮者支援として地域の福祉課題の確認、運用について見直し

事業名(担当部署)	保育士修学資金貸付事業 (地域生活支援課 権利擁護係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-3	予算額 (千円)	17,474
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	14,440	繰入金(自主財源)	1,234
貸付事業収入	1,800		

【方針】

保育士の資格の取得を目指す学生に対し就業に必要な資金の貸付けにより、就学を支援し松阪市内の保育士の確保を行います

【重点実施項目】

- 修学資金の相談及び貸付、償還事務
- 事業の周知
- 地域の福祉課題に基づいた事業の見直し

(3)日常生活自立支援事業

事業名(担当部署)	日常生活自立支援事業 (地域生活支援課 権利擁護係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(1)	予算額 (千円)	31,245
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

受託金(県社協)	20,026	利用料	2,526
繰入金(自主財源)	8,693		

【方針】

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などのうち判断能力が不十分な人に対し、本人との契約に基づき、福祉サービス等を利用しながら地域でできる限り自立した生活を送れるよう、福祉サービス利用援助、金銭管理、書類預かり等の支援を行います

専門員が作成する支援計画に基づき、できる限り支所を拠点とした身近な地域の生活支援員を選任し訪問支援にあたります

【重点実施項目】

- 生活支援員スキルアップ研修会の開催
- 松阪市成年後見センターと連携強化
- 新規相談受付から契約までの待機期間の短縮

(4)地域福祉活動推進事業・地域後見サポート事業

事業名(担当部署)	成年後見センター事業 (地域生活支援課 権利擁護係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(1)	予算額 (千円)	18,465
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	13,579	繰入金(自主財源)	4,886
----------	--------	-----------	-------

【方針】

成年後見制度の「相談」「周知・啓発」「利用支援」を取り組み、関係機関との地域での連携を図るネットワークを作るための検討を行うことで、制度を必要とする対象者の円滑な制度運用が出来る体制を作り中核機関としての機能を果たしていく

【重点実施項目】

○本人・親族申立ての利用支援

- ア 関係機関と連携し、本人宅への訪問
- イ 受任を検討してもらいやすいよう、相談時の聞き取りや書類を確認し課題整理する
- ウ 必要時、専門職後見等の受任者への情報提供

○親族後見人への支援

- ア 裁判所より親族後見人への相談窓口の案内チラシの配布
- イ 親族後見人の後見業務に関する相談
- ウ 新様式となる定期事務報告書の作成支援

○権利擁護支援の充実

- ア 日常生活自立支援事業の申請ケースから成年後見制度の利用を検討
- イ 成年後見制度の相談ケースの日常生活自立支援事業を含めた他の制度の利用の検討
- ウ 施設や病院等の関係機関、行政で対応可能な範囲の確認し対応を確認

事業名(担当部署)	法人後見事業 (地域生活支援課 権利擁護係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(1)	予算額 (千円)	1,348
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

利用料	1,348
-----	-------

【方針】

判断能力が不十分で、資力の乏しさや身上監護面において特に配慮の必要な対象者の成年後見人・保佐人・補助人を法人が受任することで、制度の受け皿となる後見支援員となり得る人材育成を行い対象者の権利擁護を図る

【重点実施項目】

○後見支援員の人材育成

- ア 来所相談時の同席により相談スキルアップを図る
- イ 将来的に成年後見制度への移行が考えられる日自ケースの支援

○法人後見の新規受任出来る体制づくり

- ア 研修に参加しスキルアップを図る
- イ 支援や手続き等の同行訪問
- ウ 相談ケースの共有、相談支援時の同席

○関係機関と連携し、意思決定支援を行う

- ア 本人の理解度に合わせた説明を行う
- イ 関係機関と情報共有を行い、支援の方向性を検討する
- ウ 本人の意思確認したことが確認できる記録を行う

(5)育英事業

事業名(担当部署)	育英事業(飯南支所)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-3	予算額 (千円)	17,234
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

償還金収入	984	利子	1
前年度繰越金	16,249		

【方針】

育英事業奨学金は、飯南町に住所を有する者もしくは飯南高校を卒業した者が、大学等に進学し経済的な理由により就学困難な場合、奨学金を給付し就学の機会を広め、地域福祉に貢献する人材を育成します

【重点実施項目】

- 奨学金給付に関する事業の周知(飯南地区チラシ全戸配布、飯南高校や市内高校訪問)
- 関係機関と連携し地域の状況把握をする
- 運営委員会の開催

(6)その他福祉受託事業・在宅福祉受託事業

事業名(担当部署)	ひきこもり支援推進事業 (地域生活支援課 生活相談支援係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(3)	予算額 (千円)	16,892
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	16,857	繰入金(自主財源)	35
----------	--------	-----------	----

【方針】

多くのクライアント(当事者、家族、地域住民等)と繋がることを目的とし、あらゆる媒体を用いて、窓口の場所や役割を市民に周知します

当事者並びに家族が望む幸せに向かうことを支援目標とし、手持ちのあらゆる支援メニューを駆使し、必要な専門支援機関と協働し、無い資源は必要な地域への創設を働きかけながら、途切れることなく取りこぼすことのない伴走型支援を実践します

松阪市全域にひきこもり支援における正しい理解と、地域共生の意識が醸成するよう、フォーラムを開催するなど啓発活動に注力します

【重点実施項目】

○相談体制の強化【協働と整備】

ア ケース管理強化と途切れることのない継続的なケース対応を実施

イ コミュニティソーシャルワーカーや、福祉まるごと相談室をはじめとする専門支援機関との協働体制の構築

○第三の居場所機能の強化(取り組みの継続と試行)

ア 当事者家族対象の第三の居場所を試行的実施

イ 地域資源を当事者の第三の居場所として活用(蔵、農地の借用)

ウ 元経験者、公認心理師、園芸療法士などを招き、学びと分かち合いの機会を提供

エ 各種第三の居場所のプラットフォームとしての活用

○ひきこもりについて正しい理解の促進と地域づくり

ア あらゆる立場の人に向けた大規模なフォーラム開催

イ 依頼先への出前講座への対応

事業名(担当部署)	生活困窮者自立支援事業 (地域生活支援課 生活相談支援係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(2)	予算額 (千円)	25,515
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	21,502	繰入金(自主財源)	4,013
----------	--------	-----------	-------

【方針】

生活困窮者自立支援制度のめざす目標である①生活困窮者の自立と尊厳の確保、②生活困窮者支援を通じた地域づくり、を目的として事業に取り組んでいく

【重点実施項目】

○生活と就労に関するワンストップ相談窓口の充実

ア 訪問相談や同行支援など、必要に応じて積極的にアウトリーチを実施

イ 住まいに関する相談に対応できる体制の整備

○複合化・複雑化した課題への対応強化

ア 重層的支援体制整備事業と連携した支援の実施

○就労に関する支援の充実

ア 生活保護受給者等就労自立促進事業の利用を推進するため、個人票 A を作成し、ハローワークと連携した就労支援を実施

事業名(担当部署)	生活困窮者家計改善支援事業 (地域生活支援課 生活相談支援係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(2)	予算額 (千円)	6,183
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	6034	繰入金(自主財源)	149
----------	------	-----------	-----

【方針】

家計に課題を抱える生活困窮者の相談に応じ、相談者と共に家計の状況を明らかにして家計改善の意欲を引き出す

家計改善支援の視点から必要な情報提供や専門的な助言等を行うことにより、相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されることを目指します

【重点実施項目】

○家計再生プランの作成

ア 自立相談支援事業と連携し、家計改善が必要な方へ積極的に利用を促していく

イ 家計状況の「見える化」を通じて、相談者自らが課題に気づき、主体的に家計の再生に取り組むことの支援を実施する

○相談者の家計改善に向けて、各種給付・減免制度などを活用した支援の充実

ア 住居確保給付金の拡充に伴い令和 7 年 4 月に創設される「家計改善のための家賃の低廉な住宅への転居費用」等の新たな施策も活用していく

○多職種と連携した支援の実施(会議への出席を含む)

ア 家計改善支援だけで課題を解決しようとするのではなく、多様な社会資源と連携して支援を実施していく

事業名(担当部署)	生活困窮者就労準備支援事業 (地域生活支援課 生活相談支援係)		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1-(2)	予算額 (千円)	7,211
経営計画との関連	2-(2)		

【財源内訳(千円)】

受託金(松阪市)	6,651	繰入金(自主財源)	560
----------	-------	-----------	-----

【方針】

「社会参加に不安がある」「人とのコミュニケーションに課題がある」などの理由で、長期間就労していない方や、すぐに就労することが困難な方に対して、就労するために必要な基礎能力の形成を支援し、一般就労につなげることを目指します

一方で、一般就労のみにこだわらず、その人自身が地域の中に居場所や役割を見つけて毎日を生き生きと過ごせるよう支援を行います

【重点実施項目】

○就労準備支援プログラムの作成と内容の充実

ア 自立相談支援事業と連携し、就労準備支援が必要な方へ積極的に利用を促していく

イ 地域での就労(活動)の場・居場所への参加支援、役割の獲得の支援を心がける

○就労体験(ボランティア)体験の協力企業・事業所の開拓およびフォローアップ

ア 求人募集がある企業・事業所の登録を進め、就労体験から就職採用への流れ作り

イ 農作業体験や軽作業などの手伝い・ボランティアを求めている個人(地域)の登録

○日常生活自立のための支援内容の充実

ア 生活リズムの構築に向けた活動の実施(毎回同じ時間に参加してもらうなど)

イ 挨拶やマナーなどの必要性を本人に伝える講習の実施

第4章 在宅福祉サービス部門

1 部門の方針

令和6年度に決定した事業マネジメントを実施することで、安定した事業運営ができるよう取り組んでいきます。しかし、介護事業所においては、利用者の減少により、収益が年々減少しています。また、全ての事業所において物価及び人件費上昇の影響により経営を圧迫している状況です。そのため、引き続き経費削減や事業マネジメントを行い収益改善に努めると共に、指定管理施設や賃貸借施設の施設マネジメントを行っていきます。

今後の事業所運営を担える管理者や職員の人材育成により、適切なサービス提供ができるよう職員の資質向上を図ります。また、事業運営に欠かせない有資格者の確保を引き続き行っていくます。

車輦事故が年々増加しています。安心してサービスを利用していただくためにも、事故検証や研修などを行い事故の再発防止に努めます。

2 事業シート

(1)在宅福祉サービス事業

事業名(担当部署)	在宅福祉サービス事業（在宅福祉サービス課）		
地域福祉活動計画との関連	I、II-1 2、III	予算額 (千円)	1,165
経営計画との関連	3		

【財源内訳(千円)】

繰入金(自主財源)	665	他団体	500
-----------	-----	-----	-----

【方針】

施設・事業マネジメントの効果検証及び継続協議による収益改善を図ります

職員の資質向上及び有資格者の確保します

車輦事故の検証及び再発防止策の実施します

【重点実施項目】

○財源確保及び施設・事業マネジメントの実施

○資格取得の支援及び人材育成システムの構築

○実践的な交通安全講習会の実施、事故検証による再発防止

(2)高齢者福祉サービス

事業種別	訪問介護事業（松阪・飯高）※福祉有償運送含む		
事業所名	訪問介護事業所		
地域福祉活動計画との関連	II-1(1)(2) II-3(1)	経営計画との関連	3

【方針】

物価及び人件費上昇により福祉有償運送事業の経営を圧迫していることから、運送の対価を変更し事業継続します

人員を確保し、利用者ニーズに応じたサービスを提供することで、利用者の在宅生活が継続できるよう支援します

新型コロナウイルス感染症などの感染者宅への訪問支援が必要なことから、媒介者とならないよう感染症対策の正しい知識を習得します

【重点実施項目】

○運送の対価見直しによる福祉有償運送の収益改善

○ホームページやチラシの刷新による登録ヘルパーの募集及び研修計画に基づいた人材育成

○実践的な感染症研修の受講

【事業活動収支(千円)】

	松阪支所	飯高支所	収支計
事業活動収入	28,896	22,453	51,349
事業活動支出	26,415	20,936	47,351
差引	2,481	1,517	3,998

事業種別	通所介護事業（嬉野・三雲・飯南・飯高）		
事業所名	通所介護事業所		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-2	経営計画との関連	3

【方針】

利用者ニーズに応えるためにサービス提供時間の変更について検討します(嬉野支所)

過去2年間の事業実績、災害時避難が困難なこと、生活介護事業所との入浴設備の共有が必要となったこと、職員不足により、利用定員を減らして事業継続します(三雲支所)

地域特性や利用者ニーズを把握し、利用者の健康維持と機能向上を目的とした活動支援を行うとともに、通所介護サービスの充実を図ります(飯南支所)

地域で唯一の通所介護事業所のため、事業継続できるよう運営の見直しを行います(飯高支所)

【重点実施項目】

○サービス提供時間を6時間以上7時間未満から7時間以上8時間未満への変更を検討(嬉野支所)

○27人定員から22人定員への変更(三雲支所)

○個別機能訓練や口腔機能向上訓練の定着、適切な認知症ケアの実施(飯南支所)

○事業規模に応じた人員配置及び経費削減(飯高支所)

【事業活動収支(千円)】

	嬉野支所	三雲支所	飯南支所	飯高支所	収支計
事業活動収入	73,846	59,033	88,995	46,387	268,261
事業活動支出	72,984	55,653	86,019	50,003	264,659
差引	862	3,380	2,976	△3,616	3,602

事業種別	総合事業（松阪）		
事業所名	福っきー体操くらぶまつさか		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-2(1)	経営計画との関連	3

【方針】

事業再編により改善策を講じたが、想定していた収益確保ができなかったため、近隣への事業周知を行い利用者増に努めると共に、効率的な事業運営に取り組みます
運動を中心とした身体機能の維持、仲間との交流による生きがい活動支援や認知症予防など、介護予防に資するサービスを提供します

【重点実施項目】

- 地域福祉係との連携、地域団体及び関係機関への営業活動による新規利用者獲得
- 研修への参加や伝達講習による職員の資質向上

【事業活動収支(千円)】

	松阪支所
事業活動収入	12,305
事業活動支出	10,758
差引	1,547

事業種別	外出支援通所サービス運営事業（飯高）		
事業所名	飯高サテライト		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-2	予算額 (千円)	9,165
経営計画との関連	1-(1)		

【財源内訳(千円)】

	飯高支所
委託料	8,717
利用料	448

【方針】

家で閉じこもりがちな高齢者を対象に生きがいのある居場所づくり、日常動作訓練の支援など、介護予防に資するサービスを提供します
利用者の身体機能の低下による介護保険への移行などにより利用者が減少しているため、活動内容の周知を図り利用者増に繋がます

【重点実施項目】

- 創作活動、レクリエーション、外出支援などの実施による社会参加の促進
- 地域や各事業所などとの連携及び情報共有
- 地元商店へのポスター掲示、町内全戸へのチラシ配布による事業周知

事業種別	居宅介護支援事業（松阪・嬉野・飯高）		
事業所名	居宅介護支援事業所		
地域福祉活動計画との関連	I-1(2)	経営計画との関連	3
	Ⅲ-1(1)		

【方針】

介護予防支援事業所を新たに運営するために、介護予防支援の指定を取得します

実習生の受け入れによる自己研鑽や指導力の向上、主任介護支援専門員資格を取得することで、より質の高いケアマネジメントを提供できるよう努めます

多様化する利用者ニーズに対応するため、保健・医療・福祉の多職種協働を推進していきます

【重点実施項目】

○介護予防支援事業の指定取得

○介護支援専門員実務研修受講者及び看護学校などの実習生受入、主任介護支援専門員資格取得による資質向上

○多職種連携や情報共有によるネットワークの構築

【事業活動収支(千円)】

	松阪支所	嬉野支所	飯高支所	収支計
事業活動収入	50,127	60,712	33,482	144,321
事業活動支出	46,453	56,976	29,879	133,308
差引	3,674	3,736	3,603	11,013

事業種別	地域包括支援センター事業 ※介護予防支援事業を含む			
事業所名	第二地域包括支援センター、第三地域包括支援センター			
地域福祉活動計画との関連	Ⅰ-1、Ⅱ-1 2、Ⅲ		予算額	114194
経営計画との関連	1 2 3		(千円)	

【財源内訳(千円)】

	第二包括	第三包括	計
委託金	45,167	39,413	84,580
事業収入	59	0	59
介護保険事業収入	15,118	5,308	20,426
繰入金収入	6,374	2755	9129

【方針】

高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある暮らしを継続できるよう、心身の健康の維持、生活の安定のために必要な相談・援助を行うことにより、福祉の増進及び保健医療の向上、地域包括ケアシステムの確立を図ります

地域包括ケアシステムの推進を担う中核機関として、住民ニーズに応え高齢者福祉のワンストップサービスの拠点となることを目指します

【重点実施項目】

○認知症初期集中支援チームとの連携による認知症支援体制の強化

○生活支援体制の推進と多職種での在宅ケアサポート体制づくり

○健康づくりと介護予防の推進

事業種別	介護保険認定調査事業（松阪・嬉野・飯高）			
事業所名	居宅介護支援事業所			
地域福祉活動計画との関連	—		経営計画との関連	3

【方針】

高齢化により認定調査員が不足しているため、地域の高齢者が介護保険サービスを円滑に利用できるように、認定調査員の確保に努めます

全国一律の基準に基づき、公正かつ的確な認定調査が実施できるよう、人材育成に取り組みます

【重点実施項目】

○ホームページ、広報誌、フリーペーパーなどへの求人案内の掲載

○認定調査員研修による人材育成及び意見交換による情報共有

【事業活動収支(千円)】

	松阪支所	嬉野支所	飯高支所	収支計
事業活動収入	17,744	4,171	1,056	22,971
事業活動支出	16,704	3,405	996	21,105
差引	1,040	766	60	1,866

(3)障がい者福祉サービス

事業種別	居宅介護事業(松阪・飯高) ※同行援護、移動支援サービスを含む		
事業所名	訪問介護事業所		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-1(1)(2) Ⅱ-3	経営計画との関連	3

【方針】

人員を確保し、利用者ニーズに応じたサービスを提供することで、利用者の在宅生活が継続できるように支援します

新型コロナウイルス感染症などの感染者宅への訪問支援が必要なことから、媒介者とならないよう感染症対策の正しい知識を習得します

【重点実施項目】

○ホームページやチラシの刷新による登録ヘルパーの募集及び研修計画に基づいた人材育成

○実践的な感染症研修の受講

【事業活動収支(千円)】

	松阪支所	飯高支所	収支計
事業活動収入	19,435	14,914	34,349
事業活動支出	13,056	5,806	18,862
差引	6,379	9,108	15,487

事業種別	生活介護事業 (嬉野・三雲)		
事業所名	嬉野生活介護事業所、サン・ウイングスみくも		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-2	経営計画との関連	3

【方針】

入浴・排泄などの介護を適切に提供できるように、研修などにより職員の介護技術の習得及び資

質向上を図ります

地域との関係強化をはかるため地域行事などに参加し、障がい者の活動拠点としての機能強化を進めます

利用者の特性に沿った実践的な避難訓練や災害対策を講じます

【重点実施項目】

○事例検討及び利用者アンケートの実施、内部研修による職員の資質向上

○地域行事などへの参加

○実践的な防災訓練、避難訓練の実施

【事業活動収支(千円)】

	嬉野支所	三雲支所	収支計
事業活動収入	52,557	53,516	106,073
事業活動支出	50,046	49,843	99,889
差引	2,511	3,673	6,184

事業種別	就労継続支援B型事業（松阪・嬉野・飯高）		
事業所名	えみわーく・嬉野ゆうゆう・飯高じゃんぷ		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-3	経営計画との関連	3

【方針】

自立した日常生活または社会参加ができるように、生産活動や生活訓練などを通じて一般就労につながるように支援します

特別支援学校や相談支援事業所に事業周知を行い、利用者増に努めると共に、収益向上に取り組みます

工賃向上計画に沿った請負作業及び自主製品を開発し、報酬の上位区分の算定を目指します

また、本会が松阪市から新たに委託を受ける、要支援児童等見守り強化事業「まるっとサポート便」の食品の梱包及び配送業務を請負います

【重点実施項目】

○マルシェなどの販売による地域行事への参加及び地域住民との交流

○特別支援学校や相談支援事業所への訪問による事業所周知、実習生の受入による新規利用者の獲得

○新たな請負先の開拓や自主製品の開発、食品の梱包及び福祉まると相談室への配送

【事業活動収支(千円)】

	松阪支所	嬉野支所	飯高支所	収支計
事業活動収入	44,933	46,307	40,838	132,078
事業活動支出	34,898	38,088	27,542	100,528
差引	10,035	8,219	13,296	31,550

事業種別	多機能型事業（飯南）		
事業所名	夢風船		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1(3)	経営計画との関連	3

【方針】

入浴・排泄などの介護を適切に提供できるよう、研修などにより職員の介護技術の習得及び資質向上を図ります

地域行事などに参加することで、地域との関係強化を図ります

工賃向上計画に沿った請負作業及び自主製品を開発し、報酬の上位区分の算定を目指します

【重点実施項目】

○事例検討及び利用者アンケートの実施、強度行動障害支援者を支援する人材育成

○地域行事などへの参加

○地域の商店との共同による自主製品のブランド化、インターネットを活用した新たな販路の開拓

【事業活動収支(千円)】

	飯南支所
事業活動収入	57,014
事業活動支出	49,462
差引	7,552

事業種別	日中一時支援事業（嬉野・三雲・飯南・飯高）		
事業所名	嬉野ゆうゆう、サン・ウイングスみくも、夢風船、飯高じゃんぷ		
地域福祉活動計画との関連	Ⅲ-1(3)	経営計画との関連	3

【方針】

放課後などデイサービスからの移行者や支援に至っていない利用者の受入れを行い、利用者の特性に応じた支援につなげていきます

外出支援や地域行事などに参加し、社会参加を促進します

【重点実施項目】

○地域に潜在化した障がい者を受入れ、サービス利用へつなげる支援体制の構築

○地域行事への参加及び地域住民との交流

事業種別	共同生活援助事業（三雲・飯高）		
事業所名	みくもホーム、はーとりあ飯高		
地域福祉活動計画との関連	Ⅱ-2(1)	経営計画との関連	3

【方針】

介護サービス包括型共同生活援助事業に事業形態を変更し、持続可能な事業運営に努めます（はーとりあ飯高）

地域連携推進会議の開催による利用者と地域との関係構築、事業所や利用者に対する地域の理

解促進を図り、事業所のサービスの透明性・質の確保、利用者の権利擁護を推進します
 休日の余暇活動が充実するよう、他の事業との利用調整や連携を図ります
 事業継続するため、人員確保及び人材育成に取り組みます

【重点実施項目】

- 介護サービス包括型共同生活援助事業への変更による収益改善(はーとりあ飯高)
- 地域連携推進会議の開催による地域との関係作り
- 休日の日中一時支援事業利用による余暇活動の充実及び人件費の削減
- 世話人及び宿直人の人員確保、研修などによる資質向上

【事業活動収支(千円)】

	三雲支所	飯高支所	収支計
事業活動収入	15,531	16,684	32,215
事業活動支出	14,841	15,263	30,104
差引	690	1,421	2,111

事業種別	障がい者特定相談事業・障がい児相談事業（松阪）		
事業所名	福らむ		
地域福祉活動計画との関連	I -1(2) Ⅲ-1(1)	経営計画との関連	3

【方針】

利用者ニーズを把握し、利用者の希望する生活を実現できるよう支援調整し、複合化した課題を抱えている利用者に対し、関係機関と連携しながら支援します
 主任相談支援専門員資格を取得し、職員の資質向上に取り組みます
 新たな加算を取得し収益向上に努めます

【重点実施項目】

- 関係機関との連携強化や情報共有
- 主任相談支援専門員資格取得による職員の資質向上
- 主任相談支援専門員配置加算取得による収益向上

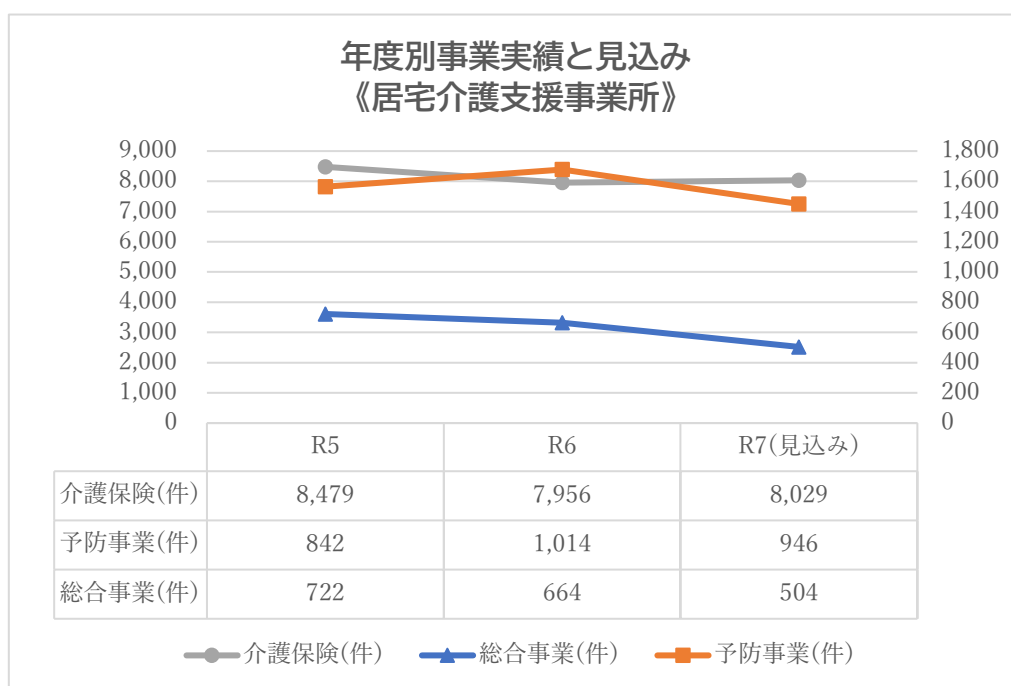
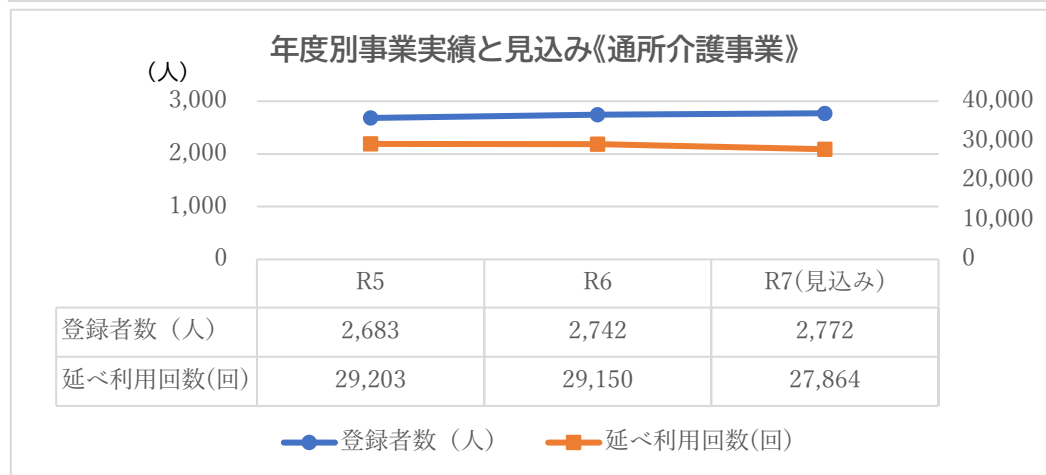
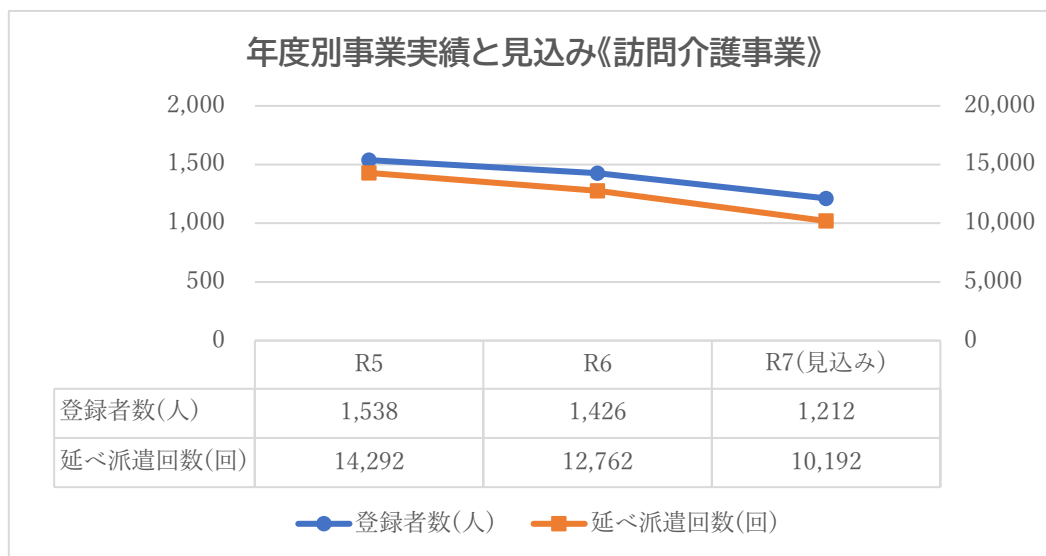
【事業活動収支(単位:千円)】

	松阪支所
事業活動収入	18,062
事業活動支出	11,147
差引	6,915

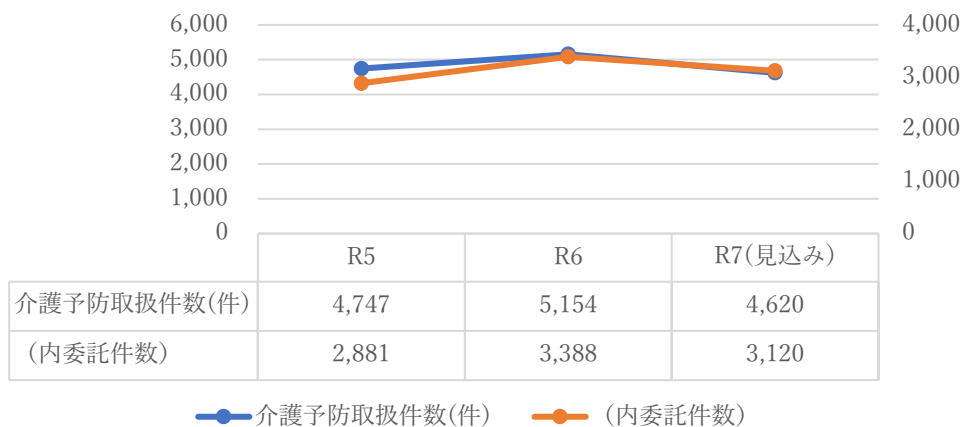
資料 1

在宅福祉サービス事業における年度別事業実績と目標値

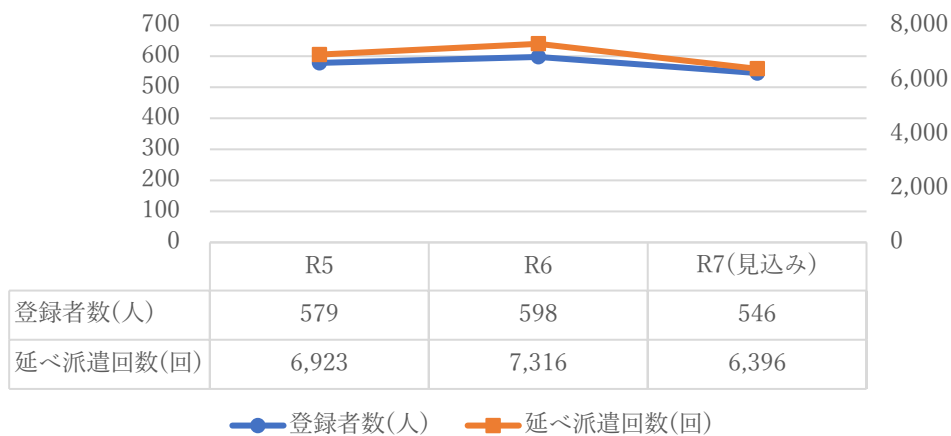
【介護保険事業】



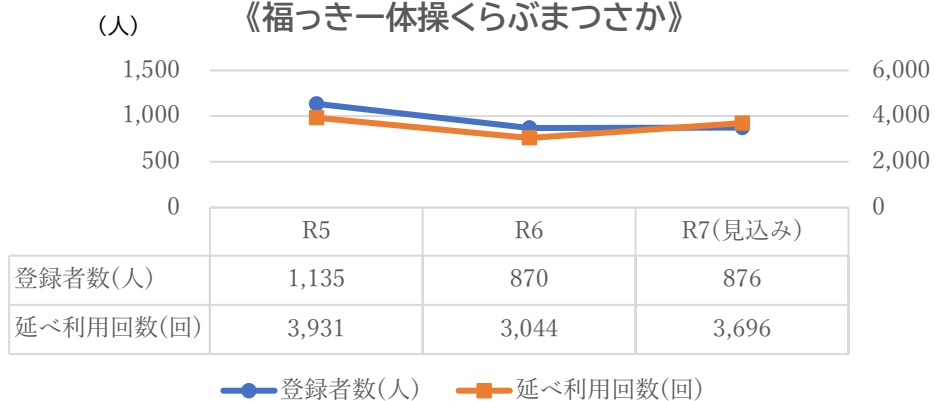
年度別事業実績と見込み 《包括支援センター》



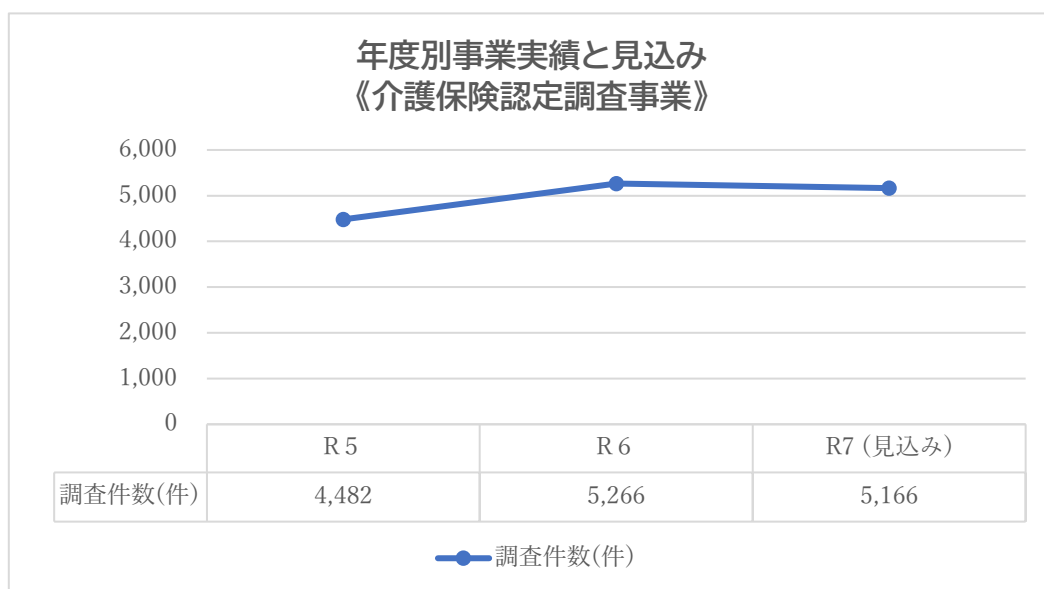
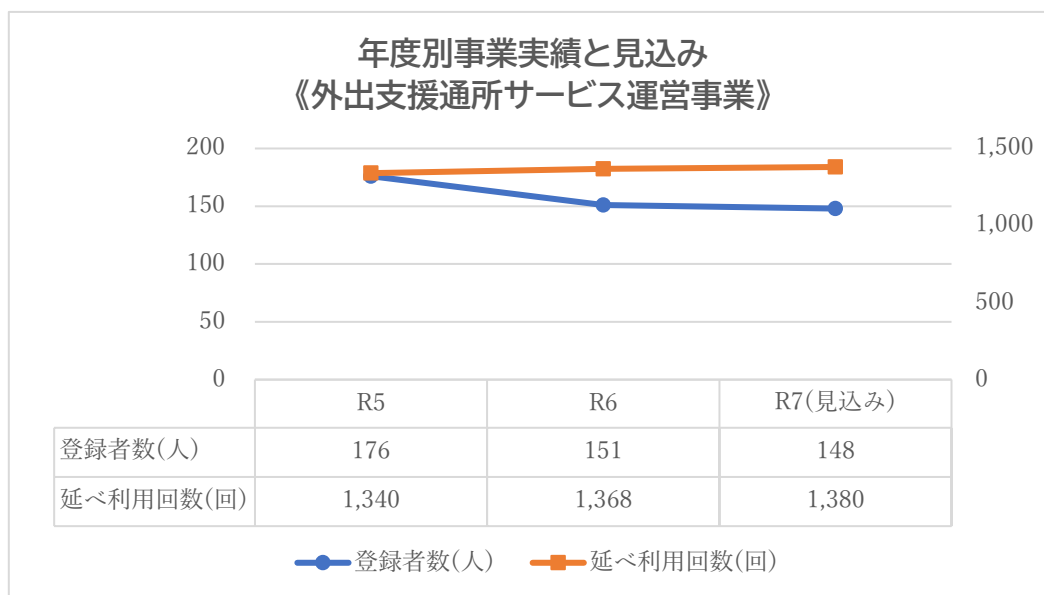
年度別事業実績と見込み 《居宅介護事業》



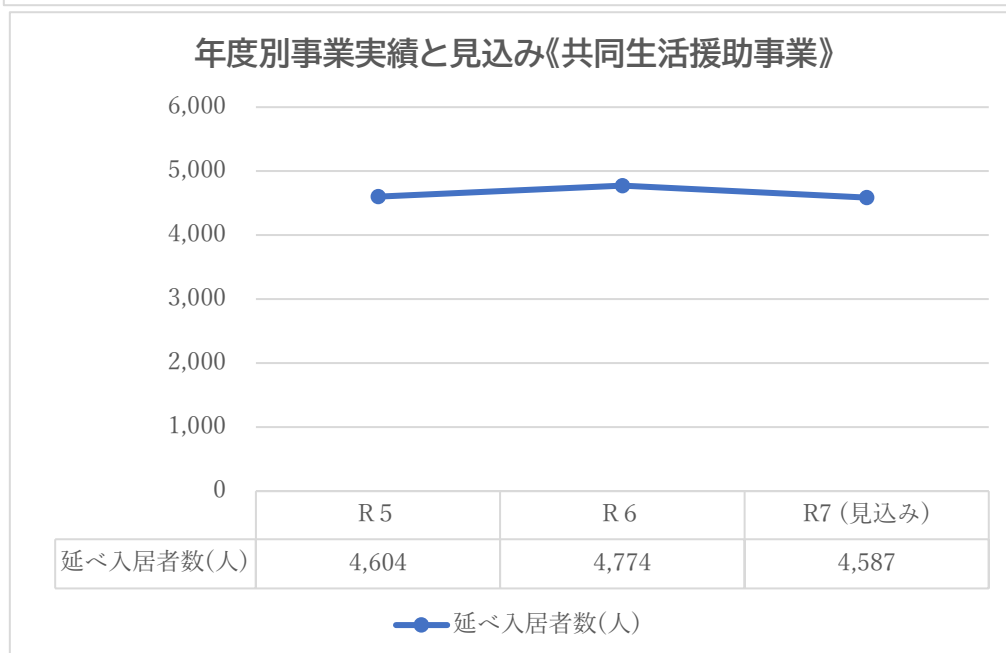
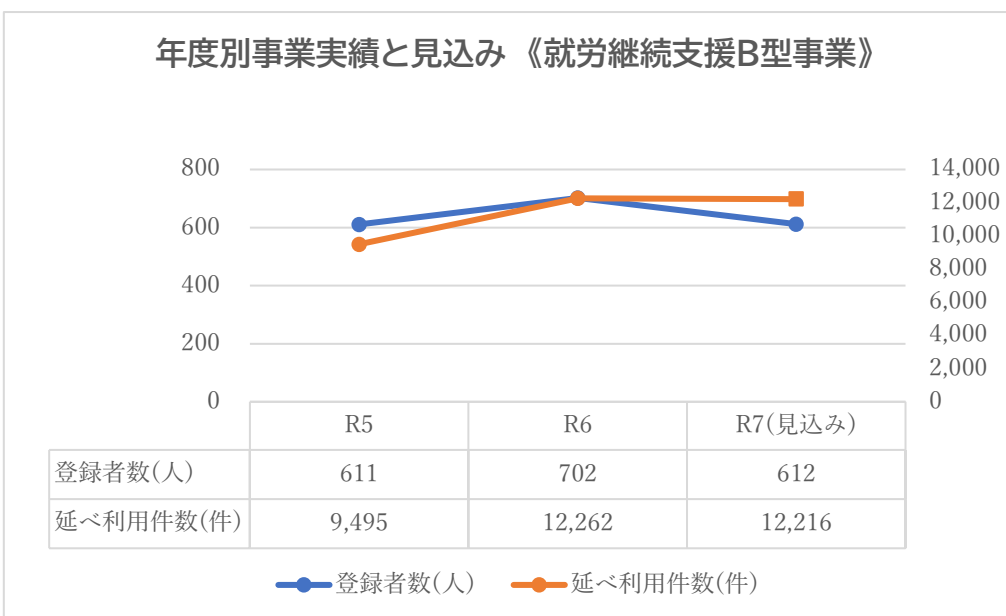
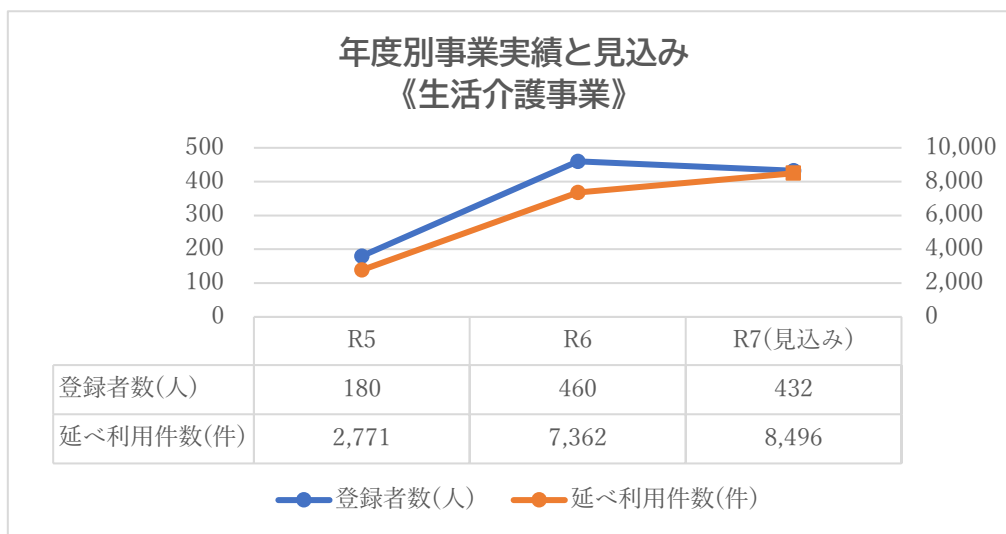
年度別事業実績と見込み 《福っきー体操くらぶまつさか》



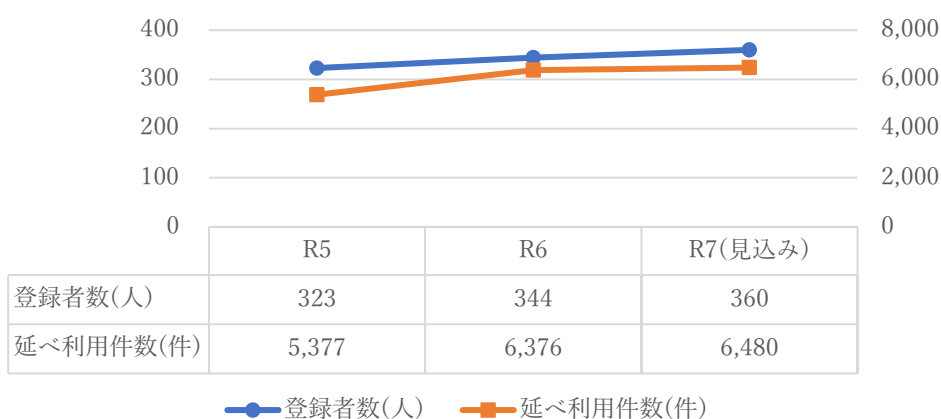
【受託事業】



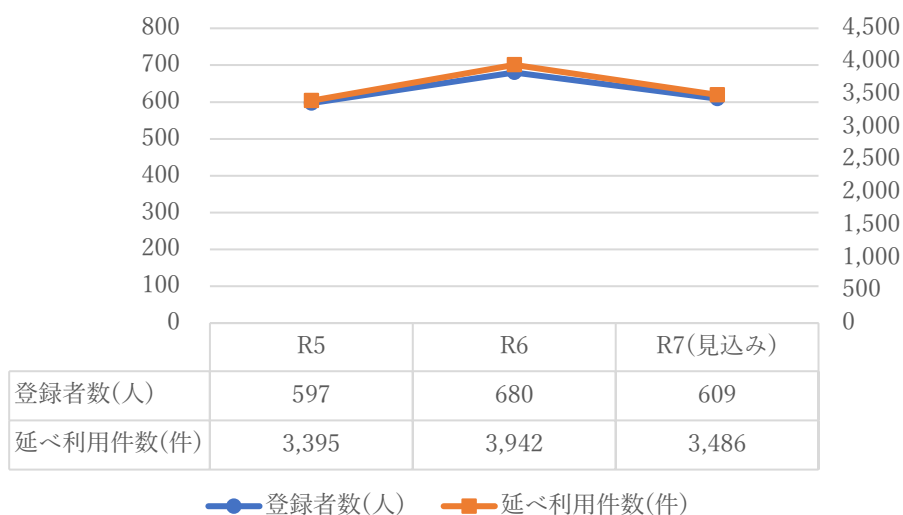
【障がいサービス事業】



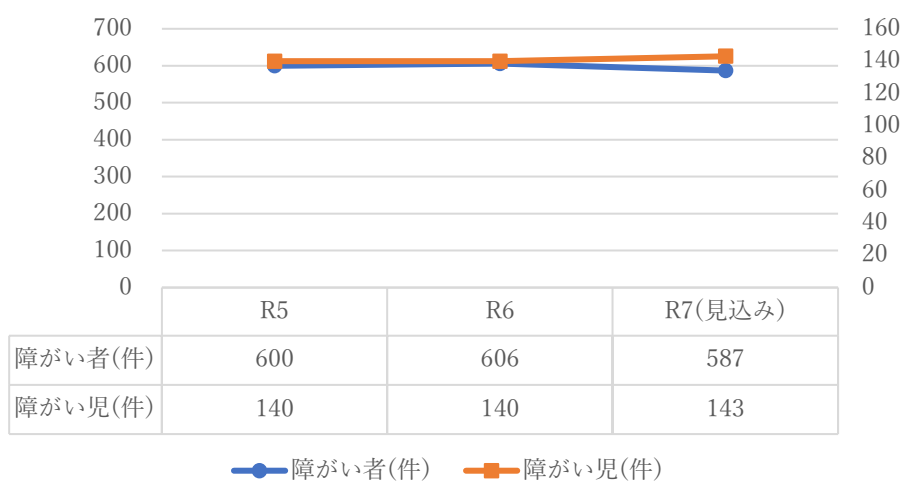
年度別事業実績と見込み 《 多機能型事業 》



年度別事業実績と見込み《 日中一時支援事業 》



年度別事業実績と見込み《 福らむ 》



資料 2

松阪市第4期地域福祉活動計画の基本理念と基本目標

◆計画の基本理念と基本目標

地域の絆と支援の輪で いきいきと自分らしく暮らせるまち松阪

松阪市は、支援を必要としていた人自身が地域を支える側にもなりうるような仕組みづくり「①地域における住民主体の課題解決」と、既存の専門支援機関を活用し、これらの機関が連携する体制づくり「②包括的・総合的な相談支援体制の確立」を行い、すべての住民にとって「ずっと住みたいまち」になるよう、第4期計画では「地域の絆と支援の輪で、いきいきと自分らしく暮らせるまち松阪」を基本理念に掲げ、令和2（2020）年6月の社会福祉法の改正による重層的支援体制整備事業の取り組みからも地域福祉を推進していきます。

基本目標Ⅰ 暮らしを支える体制づくり ➡ 専門職によるバックアップ体制

重点施策

1. 包括的な支援体制の構築

基本的な取り組み

- (1) 属性や世代を問わない身近な相談窓口の充実
- (2) 多機関の協働による包括的な相談支援体制の充実と解決機能の強化

基本目標Ⅱ つながりと支え合いの地域づくり ➡ 「よりよく生きる」ための暮らしの場づくり

重点施策

1. 地域を想い、お互いさまの心で支え合える人づくり

2. 「出会い」「つながり」「支え合い」の場づくり

3. 地域を支えるネットワークづくり

基本的な取り組み

- (1) 福祉のこころの醸成（地域を好きになる、思いやり、お互いさま、多様性の受容）
 - (2) 地域福祉活動の担い手づくりと担い手を支える仕組みづくり
 - (3) 住民ならではの支え合い活動の推進
- (1) 「誰でも」「気軽に」世代や属性を超えた交流の促進
 - (2) 孤立を防ぎ、生きがいを育むつながりの創出
- (1) 地域の福祉活動を支え、課題解決へとつながるしくみの構築

基本目標Ⅲ 誰もが大切にされる環境づくり ➡ 生きづらさを抱えた人への支援

重点施策

1. 暮らしを支え、ひとりとして取り残さない環境づくり

基本的な取り組み

- (1) 権利を守る支援の推進（虐待防止、成年後見制度、日常生活自立支援事業）
- (2) 生活困窮者の自立支援の充実
- (3) 孤立からの社会参加、社会復帰への支援（ひきこもり支援、犯罪や非行をした人に対する支援）

資料 3

(別紙4)

松阪市社会福祉協議会 第Ⅴ期 経営計画体系図

